

インフロンシア・ホールディングス株式会社

地域インフラの官民連携共創エコシステム

—地域企業とともに創るインフラマネジメントの未来—

【テーマ】 持続可能なインフラマネジメントの実現 / スモールコンセッションの推進 / グリーン社会の実現 / その他（ ）

【対象施設】 道路 / 橋梁 / 公園 / 上下水道 / 河川 / 港湾 / 遊休施設 / その他（ ）

【事業方式】 コンセッション / その他のPFI / 包括的民間委託 / その他（ ）

自治体・地域企業・民間事業者の三者で維持管理・意思決定・改善を循環させる地域型のアセットマネジメント体制を構築します。ガバナンス体制、意思決定プロセス、情報提供システムを整備し、現場ノウハウの形式知化とDXで地域価値と市場魅力度を持続的に高めます。

①提案によって解決することができる課題のイメージ

自治体の課題

維持管理の事業継続性の確保

- 維持管理業務の継続的な改善、さらなる効率化
- 地域の価値向上、魅力的なマーケット創出
- 地域の担い手不足の解消、技術者育成

地域企業の課題

長期安定受注・新技術実装・人材確保

- 長期・安定的な受注を前提としたビジネスモデル
- 利益追求のための新技術の実装
- 魅力的な職場環境の構築による人材確保

民間事業者による解決の方向性

地域協働型のアセットマネジメント

- 自治体・地域企業・民間事業者協働によるアセットマネジメントの実装
- 民間事業者による新技術実装、技術者育成、経営支援、リスク・契約マネジメント、ナレッジシェア

②提案内容

概要

1. 地域価値を最大化する維持管理業務の設計・運用

- 維持管理・データ記録等の各工程における手順・基準の標準化による業務効率化
- 地域企業の現場に光をあて、業務の「見える化」を推進するとともに、民間事業者が「業務のコツ」等を学び、マニュアル等に形式知化してフィードバックすることで、生産性・持続可能性を底上げ
- DXにより地域企業に若手人材が定着する魅力的な維持管理市場を形成

2. 共同の意思決定プロセスとガバナンスの設計・運用

- 自治体（政策目標・予算管理・リスク管理等）、地域企業（現場実装）、民間事業者（事業マネジメント）の役割分担、判断根拠を明確化することで説明責任に強い仕組みを構築
- 維持管理データ（点検・補修履歴・台帳等）及び形式知化した意思決定のノウハウを含む情報資産を三者間で共有するための基盤・仕組み・ルールを構築

3. 継続的改善のためのリスク・契約マネジメントの設計・運用

- リスク・情報格差を最小化するための情報資産を共有できる環境を構築
- 成果連動・複数年契約により地域企業の長期安定受注環境をつくり、新技術の持続的実装、より魅力的な事業を継続させる契約マネジメント手法を実装

導入条件・スキーム

自治体の条件

- 人口規模・面積・立地等は問わない
- 地域の価値向上を目指したい自治体

対象とする公共施設等

- 規模・種別・用途は問わない

想定事業期間

- 15年間～

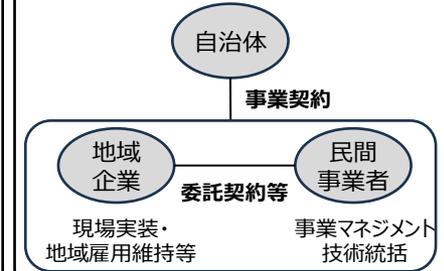
想定コスト

- 官民連携事業における民間事業者のマネジメントフィーの中で対応するため、別途のコストは発生しない

事業スキーム

- 自治体・地域企業・民間事業者が三者一体となってアセットマネジメント型共創経営を実現する事業スキーム

政策目標・予算管理・リスク管理等  
(公益性の確保)



【先進性】

- 現場知を形式知化して循環させる独自のモデル
- 三者共同の意思決定プロセス設計
- データ統合による地域アセットマネジメントの高度化

【有効性】

- 自治体・持続的なインフラマネジメントの実現、市場形成
- 地域企業・技術継承、経営安定化、技術力向上
- 地元住民・インフラの安全性確保、雇用の安定、サービス向上

【汎用性】

- 自治体間の地理的条件や人口規模、事業スキーム等に影響を受けず、地域企業の経営安定・技術力向上・技術承継を望む全ての自治体に横展開可能